

## PRのコツ 湖北高生に伝授 中区の「エネジン」が授業

グループに分かれて班の名前を考える  
生徒ら＝浜松市北区の浜松湖北高校で



浜松市北区の浜松湖北高校とともに地元の中小企業の情報発信に取り組んでいるLPガス販売「エネジン」（中区）は二十六日、同校の商業科の生徒に向け、PRのコツを伝える本年度初めての授業を開いた。

同校の生徒は五年前から、エネジンのブログサイト「エネフィプログ」を利用して企業の紹介記事を連載している。本年度は計二

十一社を訪問し、記事を配信する予定。

授業では、エネジンの社員二人が「高校生ならではの視点を生かして記事を書いて」とアドバイス。生徒たちは五つのグループに分かれ、取材を進める際の班の名前を決めた。

三年の中西大輝さん（こ）は「将来に生かせられるよう、地元の企業の魅力を調べていきたい」と意気込んでいた。（小佐野慧太）

2022年（令和4年）4月27日（水）中日新聞